

公開シンポジウム「珪藻—明日に架ける橋」

【期日】 2019年12月1日(日) 10:40～16:20

【場所】 東京学芸大学 中央講義棟 C303 教室

【主催・共催】 日本珪藻学会第39回研究集会実行委員会・東京学芸大学

【後援】 小金井市教育委員会

セッション 1

- 10:40 <<多様性>>
珪藻の多様性
出井雅彦 (文教大学教育学部生物)
- 11:10 <<エネルギー>>
海洋ケイ藻によるバイオ燃料/化成品用グリーンオイル生産技術
松本光史 (電源開発株式会社)
- 11:40 <<環境>>
**外来種ミズワタクチビルケイソウの出現の現状と環境 DNA による
早期検出の試み**
洲澤 譲 (河川生物研究所)
鶴木陽子 (九州大学農学研究院)
- 12:10 休憩 (C303・C204 教室にて飲食可)

セッション 2

- 13:10 <<アート>>
顕微鏡の発展と珪藻アートの誕生
奥 修 (マイクロワールドサービス)
- 13:40 <<教育>>
**珪藻教材を用いた河川環境意識とグローバル意識の育成を図る授
業プログラム**
里見研悟 (沼田市立沼田小学校)
- 14:10 <<工業利用>>
珪藻土の工業利用について
角 博明・小谷涼音 (昭和化学工業株式会社)
- 14:40 休憩

セッション 3

- 14:55 <<医療>>
**Diatoms as a Bioderived Nanosilica Particle for Bone Repair
Applications** (骨修復のための生物由来ナノシリカ粒子としての珪藻)
Matthew Julius (米国 St. Cloud State University)
- 15:25 <<バイオテクノロジー>>
スマートセルインダストリーで活用される細胞工場としての珪藻
田中 剛 (東京農工大学工学研究院)
- 15:55 **総合討論**
- 16:20 閉会